

平成 26 (2014) 年 3 月 24 日



街に、ルネッサンス



一日も早い復興へ 全力で取り組んでいます

女川町

独立行政法人 都市再生機構

## 東日本大震災復興関係

# 最大規模の災害公営住宅が竣工

～女川町で 200 戸入居開始 URが整備～

女川町がUR都市機構に建設の要請をしておりました運動公園住宅（女川町民陸上競技場跡地地区災害公営住宅、8棟全200戸）が竣工し、入居が始まります。

当住宅は、UR都市機構が宮城県内で実施している復興まちづくりにおいて、最大規模となるRC造集合住宅です。平坦な土地が少ない中、早期に住宅を整備するため、高台にある陸上競技場を解体し、その跡地に昨年4月に着工し、わずか11か月でのスピード竣工となりました。周辺環境やコミュニティ形成に配慮し、陸上競技場の面影を残したづくりが特徴です。

竣工に当たり、3月28日（金）に女川町及びUR都市機構主催の竣工記念式典を開催しますので、下記のとおりご案内します。



- 1 日 時 平成 26 年 3 月 28 日 (金)  
 午前 10 時 00 分 受付開始  
 午前 10 時 30 分 式典開始  
 午前 11 時 30 分 式典終了
- 2 出席者 女川町長  
 UR 都市機構理事長  
 女川町議会議長  
 入居者代表者 ほか
- 3 式次第 別添 1 のとおり
- 4 場 所 運動公園住宅敷地内 (別添 2 のとおり)
- 5 その他 式典終了後、各報道機関からのインタビューを受付けます。

【事業概要】

○構造・階数	住宅	1～5号棟	RC造4階建
		6～8号棟	RC造3階建
	共同施設	集会室	2カ所、駐車場200台ほか
○戸数・住戸タイプ	2K(和室)	(40㎡)	14戸
	2K(洋室)	(40㎡)	14戸
	2DK	(50㎡)	66戸
	2LDK	(60㎡)	65戸
	3DK	(65㎡)	23戸
	3LDK	(75㎡)	11戸
	4LDK	(80㎡)	7戸
			計200戸

以 上

○お問い合わせは下記へお願いします。

女川町 生活支援課 参事 今村

電話 0225 (54) 3131 (代)

UR 都市機構 宮城・福島震災復興支援局

女川復興支援事務所 副所長 太田

電話 0225 (54) 2811 (代)

別添 1

女川町運動公園住宅 竣工式典次第

○日 時 平成 26 年 3 月 28 日（金） 午前 10 時 30 分

○場 所 女川町運動公園住宅敷地内（女川町女川浜字大原 520 番地）

1. 開 式

2. 挨拶

女川町長	須田 善明
UR都市機構理事長	上西 郁夫

3. 祝 辞

4. 来賓紹介

5. 事業概要説明

生活支援課長	遠藤 定昌
--------	-------

6. 感謝状贈呈

7. 鍵引渡し

8. 記念植樹

9. テープカット

10. 閉 式

※ 式典終了後、獅子振りのアトラクションを行います。

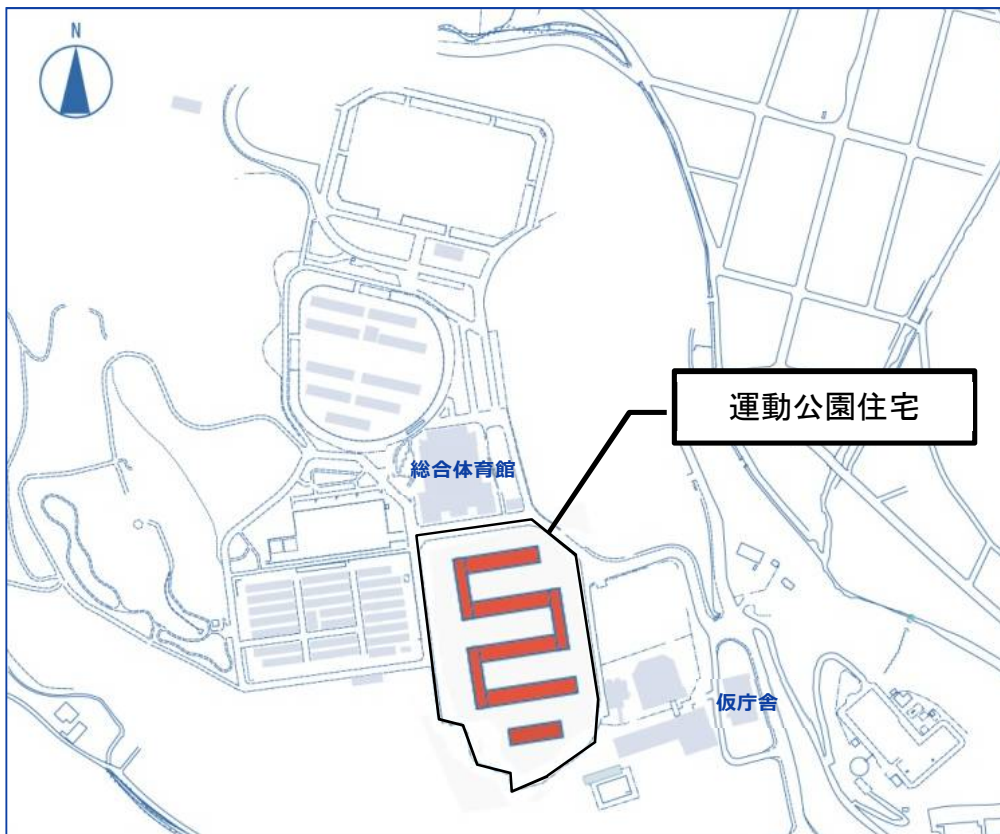
別添 2

<案内図>



地図使用承認©昭文社第 53G125 号

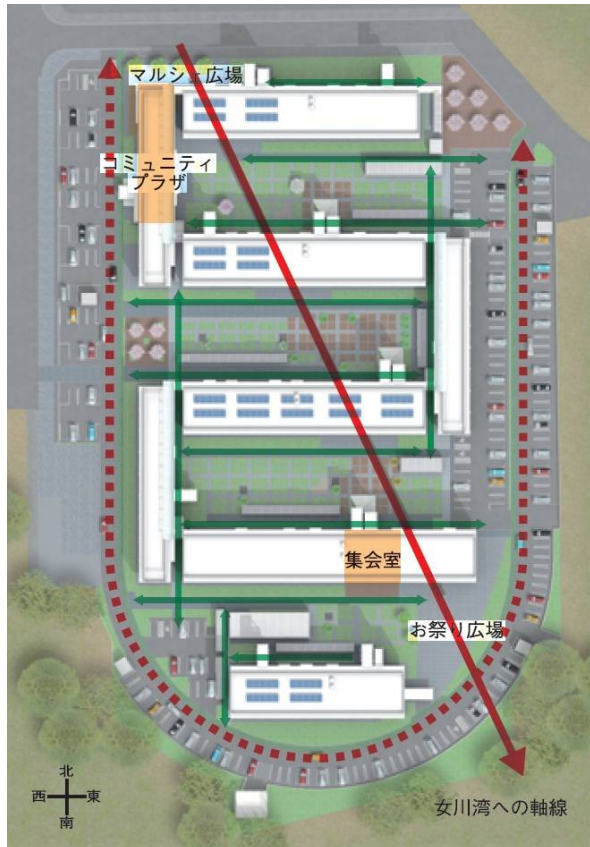
<位置図>



# 最大規模の災害公営住宅が3月28日竣工～女川町民陸上競技場跡地地区（200戸）～

- 陸上競技場跡地の活用による早期整備  
（着工から11か月のスピード竣工）
- コミュニティプラザ（ふれあいカフェ、生活支援）を併設
- エコ住宅（太陽光発電、LED照明）

敷地面積：約2.3ha  
 構造階数：RC造 3～4階建  
 戸数：200戸（2K：28戸、2DK：66戸、2LDK：65戸、  
 3DK：23戸、3LDK：11戸、4LDK：7戸）  
 ※今年度中に竣工する、東日本大震災に係る  
 災害公営住宅の中で最大  
 スケジュール：平成25年4月建設工事着工、  
 平成26年3月28日竣工・入居開始  
 同日、竣工式典を開催



(配置計画)



代表的な住戸プラン



住宅外観 敷地北側からH26.3上旬



生活のイメージを体験できるモデルルーム



※災害公営住宅敷地近傍にモデルルームを設営。